



🍉🍉甘酸っぱい夏の思い出🍉🍉

南区の果樹園「アルシェフェルム」にてさくらんぼ狩りを体験しました(笑) 枝先に実った真っ赤なさくらんぼを見つけた瞬間、子ども達の目はキラキラに☆「どれが甘いかな?」「こっちの方が赤いよ!」 仲良しの友達や先生との会話を楽しみながら、自分で選び、自分の手で摘み取る経験は、夏ならではの楽しい時間です。

さくらんぼを口に入れると、最初に広がるのは優しい甘さ… 初めて口にした子は、ちょっぴり酸っぱい表情を…(笑) 季節の実に触れ、自然の中で収穫する喜びを感じ、友達と一緒に味わうことで、食べ物に興味や季節を感じる心も育ちましたよ🍉

🍰🍰🍰 白ゆり幼稚園がお店さんに大変身 🍰🍰🍰

白ゆり幼稚園夏の恒例行事「白ゆりマルシェ」を開催します

7月25日(土) A M 11:00—P M 2:00

今年もたくさんのお店が出店しますよ(笑)

TOY STORE「白ゆり」… 白ゆりのスタッフ達が厳選した子ども達に大人気のオモチャがズラリ☆

緑日の必需品が盛りだくさん(笑)

HIRAGISHI DONUTS… こじんまりした地元のドーナツ屋さん🍩 ケーキとパンの間のようなサクホロとした食感で、大人気は、北海道産の小豆の粒あんの入った揚げドーナツです(笑)

Sugar Garden… 余市町の小さな町の小さなお菓子屋さん! ご当地プリンから流行りのスイーツまで…

キッチンカーで子ども向けのクレープもありますよ(笑)

ラ・ヴェリテ工房… 道産クリームチーズをたっぷり使った「山鼻ロール」や甘さを控えた「生チョコカタラーナ」が人気の洋菓子屋さん

春巻きギャラクシー… 札幌市北区にある春巻き専門店! 特徴は変わり種の「スイーツ春巻き」揚げたてのサクサク感をお楽しみ下さい(笑)

自然食 Café「俺のゆうごりん」… 皆さんに気持ち良く食事をしてもらうことをコンセプトに、看板である「ゆうごりん」と親子で活動しています(笑) 今回は白ゆり特別メニューを用意していただきました!

OUCHI CAKE… 山鼻エリアで完全予約制のオーダーケーキやアイシングクッキーを手掛ける人気店!

心に寄り添う可愛らしいデザインのケーキが評判です(笑)

Lab English Park… ネイティブの英語と科学の楽しさに触れることを目的としたワークショップです。

今回は「空気ロケット作り」に挑戦です! 熱中症対策「塩ゼリー」も販売します(笑)

アルシェフェルム… 南区豊満の果樹園、今は、サクランボとブルーベリーが旬です。旬のフルーツの他、採れたての夏野菜も販売します。

その他にも、手作り雑貨やアクセサリー、焼き菓子、ディフューザーやエッセンシャルオイルなど、地域に愛されるお店が多数出店します! ご家族揃って夏休みの1日をお楽しみ下さい(笑)

=遊びの中にある、子どもの育ち=

幼児はなぜ遊ぶのでしょうか?

有り余るエネルギーを発散するため? 成長するために必要な経験を積むため?

どちらも間違いではありませんね… 子どもは走ったり、転がったりしながらいっぱいエネルギーを発散しています。また、友達と関わったり、思い通りにならないことに会ったり、新しいことに挑戦しながら、成長に必要な多くの経験を重ねています。

幼児にとっての遊びはそれだけではありません。遊びは、自分の心と体を使って、世界と関わる大切な営みです。

遊びには、大きく三つの要素があると言われています。

一つ目は「心が動く」こと… 大人が遊びと聞くと「楽しい」「嬉しい」といった肯定的な感情を思い浮かべます。もちろん、幼児の遊びにもそのような感情はたくさんあります。友達と笑い合ったり、夢中で走り回ったり、できるようになったことを喜んだりする姿は、まさに遊びの魅力です。

でも、幼児が遊ぶ姿をじっくり観察すると、いつも笑顔ばかりではありません。真剣な顔でブロックを組み立てたり、難しい遊具に挑戦して少し緊張していたり、怒ったり、泣いたり、悔しがったり… その一つひとつが大切な遊びの一部なのです。

幼児期の遊びは、「楽しい」だけでなく、真剣さ、緊張、悔しさ、葛藤、達成感など、多くの感情を経験する時間でもあるのです。子どもは遊びの中で心を動かし、その感情と向き合いながら成長していきます。

二つ目は「自発的」であること… 遊びは大人から「やりなさい!」と言われて仕方なく行うものではありません。「面白そう!」「やってみたい!」と、子ども自身の内側から生まれる活動です。

もちろん教師が環境を用意したり、きっかけを作ることありますが、最終的には子ども自身が手を伸ばし、体を動かし、試してみようとするところに、遊びの大切さがあります。

子ども達の「思わずやってしまう!」姿の中に、幼児らしい「遊びの入り口」があるのです。

三つ目は「たくさんの可能性」が生まれること… 遊びはその場が「楽しい」で終わるものではなく、子どもは、体を動かし、頭を働かせ、友達と関わり、自分なりに考え、試し、工夫しています。

公園の遊具で遊ぶ時は、体の力が育ちます。砂場で遊ぶ時は、手先を使い、形を考え、想像力を働かせます。友達と「ごっこ遊び」をする時は、言葉のやり取りや理解、相手の気持ちを考える力が育ちます。

ここで大切なのは、「何かの能力を伸ばすために遊ぶ」のではないということ!

大人から見ると、「ただ遊んでいるだけ」に見えるかもしれませんが、子どもの内側では、たくさんの育ちが起きているのですよ! 上手い/下手い経験も、友達とぶつかる経験も、何度も繰り返す経験も、全てその子の成長です。

遊びには、必ずしも大人が考えるような明確な目的や成果があるわけではありません。作品が残らない遊びもあれば、勝ち負けがない遊びもあります。すぐに何かができるようになるわけでもありませんね。

それでも子どもは、心を動かし、体を動かし、夢中になっていれば… それは「立派な遊び」です。

私達大人は、子ども達の遊びを大切にしていなければなりません!

ただ自由に放っておくのではなく、子どもが自ら関わりたくなる環境、挑戦したくなるきっかけ、時には見守り、時には支えてあげなければなりませんね。

もうすぐ夏休み… ババやママと過ごす時間がたくさんできますね。ぜひ、お子さんが夢中になって遊ぶ環境をご家庭でも大切にしていって下さい。その姿の中には、未来へ繋がる大切な力が育っています(笑)